



学校だより

10月号

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mutsukawadai/>

横浜市立六つ川台小学校

平成29年9月29日

実りの秋

校長 滝本 俊一

寒暖の差が大きい日が続き体調管理が難しいと感じていましたが、「暑さ寒さも彼岸まで」という慣用句のとおりに分の目を境に秋らしい気候となってきたことに不易を感じ、ほっとしているところです。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

先月は、6年生の修学旅行に始まり、防災訓練や水泳学習、4年生の宿泊体験学習、1、2年生の合同遠足、3・4組の南区合同宿泊体験学習など様々な行事や活動がありました。子どもたちは気候の変化に負けず、毎日、元気よく過ごしています。

さて、行事で校外に出ることが多かった9月ですが、私は、出発の際、子どもたちにいつも同じことを話しています。それは、「時間を守る」とことと「けがをしない」とことです。1年生から6年生まで、同じことを学年に合わせて話します。「時間を守る」には、活動について受け身な態度ではなく主体的に見通しをもって取り組むことが必要です。また、グループで活動する場合など、勝手な行動をとらないで協力して活動しなければなりません。「時間を守る」には、このように主体的に見通しをもって取り組むことや、協力して活動することが大切です。一方、「けがをしない」ためには、このようなことをしたら危ないという判断力が求められます。ルールを守ることも必要です。また、自分がけがをしないだけでなく、人にけがをさせないことやけがをしそうなことをしている人を戒めることも大事なことです。

このようなことを、校外学習で学んで実践してほしいというのが私の願いです。実際に、6年生の修学旅行では、行程を理解しグループで協力して活動することができていましたし、4年生の宿泊体験学習では5分前行動が徹底されていました。1、2年生の合同遠足でも、水族館の中をグループで見学しましたが集合時間には全部のグループが集まることができていました。また、いずれの行事でも大きなけがをした人はいませんでした。子どもたちは、「時間を守る」とことや「けがをしない」とことをしっかりと実践していました。六つ川台小学校の子どもたちの素晴らしさを改めて感じることができました。

季節はいよいよ秋本番です。秋は1年で一番過ごしやすい時期です。「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」など様々な秋を楽しむことができます。子どもたちにはいろいろな秋に親しみ、そして努力もして、心も体も大きく成長する「実りの秋」にしてほしいと思います。子どもたちにとって実り多き秋になるよう、保護者の皆様や地域の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。今月もよろしくお願いいたします。